

日本人のための知財担当者中国語読解講座2023【On Line】

～様々な局面において中国語書面中の中国語の意味を直接に読解把握するために～

中国の知財分野では、2016年の末頃から急激にプロパテント化が推し進められ、2021年には、知的財産権に関する懲罰賠償制度が導入された民法典が施行され、また専利法が12年ぶりに改正施行され、**プロパテントに関する法整備がすでに完了した**と言えます。

このような背景の下、最高人民法院から公表された年度報告によれば、**2022年の専利権侵害訴訟の一审の受理件数は、38970件であり、前年比で23.3%の増加**です。

また、2023年4月現在、直近1年の**無効審判の口頭審理**に係る特許権（発明）約1000件のうち、**36%が外国権利者の権利**（日本権利者の権利は60件）です。

無効審判の背後には特許紛争が存在していると考えられ、**外国企業、日本企業が関わる知財紛争が中国で激増している**ことが予想されます。

このような状況の下、中国における**〔権利化〕・〔権利活用〕・〔第三者の出願・権利対応〕**の各段階での**適切な対応の重要性**が相対的に高まっているといえます。

その各段階で内容の確認が必要な中国語書面には、**〔出願〕・〔OA〕・〔審判〕・〔訴訟〕・〔ライセンス〕・〔契約〕**などに関連するものがあり、多岐にわたります。

他には、権利活用を見据えた**〔自社中国特許権の権利内容の再確認〕**や、中国での知財活動方針の策定のための**〔中国知財情勢的確な把握〕**も重要になっています。

今日は、**機械翻訳の精度向上**の進歩がめざましく、機械翻訳を通じて**低コストで中国語書面の内容を大まかに把握することが可能**な時代になっていますが、その機械翻訳には、どうしても**翻訳漏れ、誤訳**が存在してしまっております。

そこで、本セミナーでは、漢字に慣れている日本語Nativeの皆様にも、10年以上の中国語の講師経験に基づき、**中国語の学習経験がまったくない方にも**、入門編、基礎編および応用編を通じて、適宜演習していただきながら、その**『中国語特許明細書の読解力』**に必要な**すべての知識を、本格的に、効率的に、スムーズに、身につけて**いただきます。

これにより、**機械翻訳も併用しつつ、効率的で正確な中国語書面の内容把握**を実現でき、**中国知財対応業務のさらなる効率化・適切化**を実現することができます。

受講生の方には、「中国語特許明細書を読む。書く。」（ILS出版 第2版 2015年）のPDF版をお配りいたします。



講座の目標：講座終了後に、中国特許明細書を自力で読解できること

【スケジュール】

入門編：令和5年7月13日（木）	13：30～16：00	応用編①：令和5年8月24日（木）	13：30～16：00
基礎編：令和5年7月20日（木）	13：30～16：00	応用編②：令和5年8月31日（木）	13：30～16：00

◇入門編

第1章 はじめに
中国語の特徴、通常の中国語学習との比較
日本人の読解到達スピード
中国語読解のメリット
第2章 文成分
主語、述語、定語、状語、補語、演習

◇基礎編

第1章 品詞
介詞、動詞、助動詞、接続詞、動詞、助動詞、演習
第2章 文法
比較文、“将”構文、受身文、使役文、連動文、演習
第3章 中国語の読解ポイント
第4章 文の構造の分析技法

【その他】

① Q & A
ご質問は、講義中にその都度、Chatを通じて講師に送ることができ、講師側は、ご質問を適宜確認し、適切な時期を見計らって回答いたします。各講義の最後に、Q & Aの時間を設けます。講義時間以外には、いつでもメールなどでご質問をお受けいたします。

◇応用編①②（読解演習）

第1章 ナラビの応用Rule（入門編、基礎編のまとめ資料）
第2章 クレームと明細書（電気編、機械編、化学編）
第3章 拒絶理由通知書
第4章 契約書
第5章 その他の中国語の書面（専利代理人試験問題の中国語など）

◇ティーブレイク

中国の最新知財情報の入手方法
中国の知財判決書のデータベース
中国の無効審判の情報の入手方法
中国の専利権の経過情報の入手方法



申し込みフォーム

② 受講生の方が読解したい中国語書面の提供（中国特許公報など）

講座にお申し込みいただいた後、ご提供いただけましたら、適宜、演習資料として利用させていただきます。

③ ご受講後のレベル判定

応用編②の最後に、**宿題をお配りします**。提出していただいた宿題に添削・採点をさせていただきます。中国語読解に関するレベル判定をさせていただきます。

開催方式

※Zoom Meetingを利用したオンライン形式で開催します。参加者の顔出しはせず、チャット機能を活用し、講師への質問を受け付けます。
事前にご利用のPC・スマートフォン等で、ZOOMがご利用可能かご確認ください。
※オンラインセミナー終了後、1ヶ月間オンデマンド配信（有料）を行います。
開催当日ご都合が悪い方は、オンデマンド配信をご利用ください。

講師

雙田 飛鳥 氏（北京銀龍知識産権代理有限公司 市場本部CEO 日本弁理士）
任 向然 氏（北京銀龍知識産権代理有限公司 日本部 法学修士）ほか

受講料

【入門編】発明協会会員 **無 料** 一般（非会員）5,500円（消費税込み）
【基礎編・応用編①②】
発明協会会員 各回4,500円 一般（非会員）各回8,500円（消費税込み）

※一般の皆様へ（1）3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできません。
（2）一般参加者の受講料請求書は、開催日の10日前頃に郵送いたします

申込先

一般社団法人 大阪発明協会（<http://www.jiiiosaka.jp/>） kensyu@jiiiosaka.or.jp
電話 06-4792-7621 FAX 06-4792-8781

申込日 年 月 日

受講希望の講座に○印を入れて下さい

開催日	セミナー名	参加
7月13日(木) 13時30分～16時00分	知財担当者中国語読解講座：入門編	
7月20日(木) 13時30分～16時00分	知財担当者中国語読解講座：基礎編	
8月24日(木) 13時30分～16時00分	知財担当者中国語読解講座：応用編①	
8月31日(火) 13時30分～16時00分	知財担当者中国語読解講座：応用編②	

会社名 または 氏名	部署名 および 連絡担当者
ご住所 〒	TEL
	FAX

受講者名	所属部署名	実務経験 年数	E-mail

※お申し込み者様宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。
※許可なくして講義内容の録音、録画等をおこなう事を固く禁じます。

発明協会会員以外の方・基礎編以降受講希望の方へ→お支払方法（予納金・銀行振込・郵便振替）

1.請求書（要・不要）

2.予納金処理の方  得意先コード No. ----

- 振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182
三菱UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472
- 郵便振替口座 00940-7-312572
- 口座名義 一般社団法人 大阪発明協会
- 会員・非会員の区別 (法人会員・個人会員：) 発明協会・一般)

◆ZOOM参加に必要なもの◆

次のいずれかの機器

- ・スマートフォン (iPhone・Android問わず)
- ・タブレット (iPad・Android問わず)
- ・パソコン (Windows・Mac問わず)



- * いずれもネットに繋がる環境は必要です。また通信代が無制限でないプランの方はWi-Fi環境で接続してください。
- * あらかじめZoomの会員登録（アカウント作成）などは不要です。
- * スマートフォンの場合、バッテリーの消耗が気になることがありますので、電源ケーブルに接続した状態をおすすめします。
- * スマートフォンのYahoo!アプリでは接続できませんのでご注意ください。(Google Chrome, Safariで接続してください)

◆ZOOM会議入室方法◆

開催1週間前前後を目処に大阪発明協会より参加申込者に招待メールをお送りいたします。お送りしましたメールに記載しているリンク先をクリックしてご入室下さい。